

2017年11月14日

記者各位

アストモスエネルギー株式会社

LPG 船用燃料化に向けた KPC との協業検討 MOU 締結について

アストモスエネルギー株式会社(本社:東京都千代田区 社長:増田 宰、以下「当社」)は、クウェート国営石油会社(所在地:クウェート市、以下、KPC)と、IMO(国際海事機関、International Maritime Organization)が決定した2020年からの船用燃料中の硫黄分規制強化の対応策としてLPGを有力な選択肢と捉え、LPG燃料船、中東における供給拠点整備を共同で検討すること、並びに関連する情報の共有化を目的として、協業検討MOUを締結致しました。

当社は、KPCとLPGの購入契約を通じて友好的な関係を発展させて参りましたが、本協業検討MOU締結により、LPGの船用燃料としての共同検討を始めとして更なるパートナーシップの拡大を目指します。

LPG燃料船への供給拠点整備について、既にMOUを締結しているスタットオイル(欧州)、エルガス(豪州)に、この度KPC(中東)が加わることとなりました。引き続き、世界の主要拠点におけるパートナーの選定、連携を進めていく予定です。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
経営企画部 栗谷・村岡 電話:050-3816-0720
e-mail: keisuke.kuritani@astomos.com
[URL:http://www.astomos.jp](http://www.astomos.jp)